

### 定例記者会見資料(1月)

担当課 南砺で暮らしません課 担当者 遊部・横山

**₹0763-23-2037** 

## 第12回「住みたい田舎ベストランキング」について

株式会社宝島社の「田舎暮らしの本」の第12回「住みたい田舎ベストランキング」において、南砺市が北陸エリアの総合部門2位、子育て世代部門1位、シニア世代部門1位、若者世代・単身者部門2位にランクインしました。

### ■内容説明

株式会社宝島社が発行する「田舎暮らしの本」が実施する第12回「住みたい田舎」ベストランキングの 北陸エリアにおいて、南砺市は総合部門2位、子育て世代部門及びシニア世代部門1位、若者世代・単 身者部門2位となりました。

また、人口3万人以上5万人未満の市(全国)においては、総合部門4位(前年5位)、若者世 代・単身者部門5位(前年5位)、シニア世代部門6位(前年10位)、子育て世代部門8位 (前年7位)にランクインしました。

「住みたい田舎」ベストランキングは、「田舎暮らしの本」編集部が取材やアンケート調査を基にランキングしたものです。

なお、「若者から選ばれるまち」実現に向け、令和 5 年度から南砺市への転入者で 5 年以上南砺市へ 住み続ける意思がある方を対象に、住みたい南砺応援金事業を実施しています。

今年度対象となるのは、5年以上市外に住んでいた方のうち、令和5年1月1日以降令和5年6月30日までに転入された方で、

- ・Uターン応援金 27人 (18~34歳)
- ・I Jターン応援金 58人 (18~34歳)
- ・ウェルカム応援金 71人 (0~17、35~64歳)

計156人が1月中に応援金の申請をされる予定です。

今後も「若者から選ばれるまち」実現に向け、南砺市の魅力度の向上に努めてまいります。

(参考)「住みたい田舎」ベストランキングの推移

2022年版 第10回 北陸エリア (シニア世代1位、子育て世代1位、

若者世代・単身者1位 ※総合部門なし)

2023年版 第11回 北陸エリア (総合部門1位、子育て世代部門1位

シニア世代部門1位、若者世代・単身者部門2位)

## 田舎暮らし

大反響!。\*

移住地探しの最良の手引き

2024年版 第12回

季節を感じる

日本の絶景写真、 二十四節気、七十二候、 「心を磨く 仏教の名言」付き!

2024年2月~2025年1月

# 住みたい田舎

人口別・エリア別に4部門でランキング

定住支援策が185項目ある大分県豊後高田市、教育移住で人気の茨城県境町・山梨県丹波山村、 テレワーク移住者が多い群馬県嬬恋村などが1位に。「自分にぴったりの移住地」が見つかる!



第二特集 忖度なしの物件大特集!

**軍間数千の空き家バンク物件をリサーチする目利きがセレクト!** 

ラ、本誌人タツノが 本気でオススメする

売家

田舎暮らしの本 2024年2月号 2024年版 第2回住みたい田舎ベストランキング/今、本誌スタッフが本気でオススメする売家/同冊付録]季節を感じる和の暦

宝島社

No. 385